

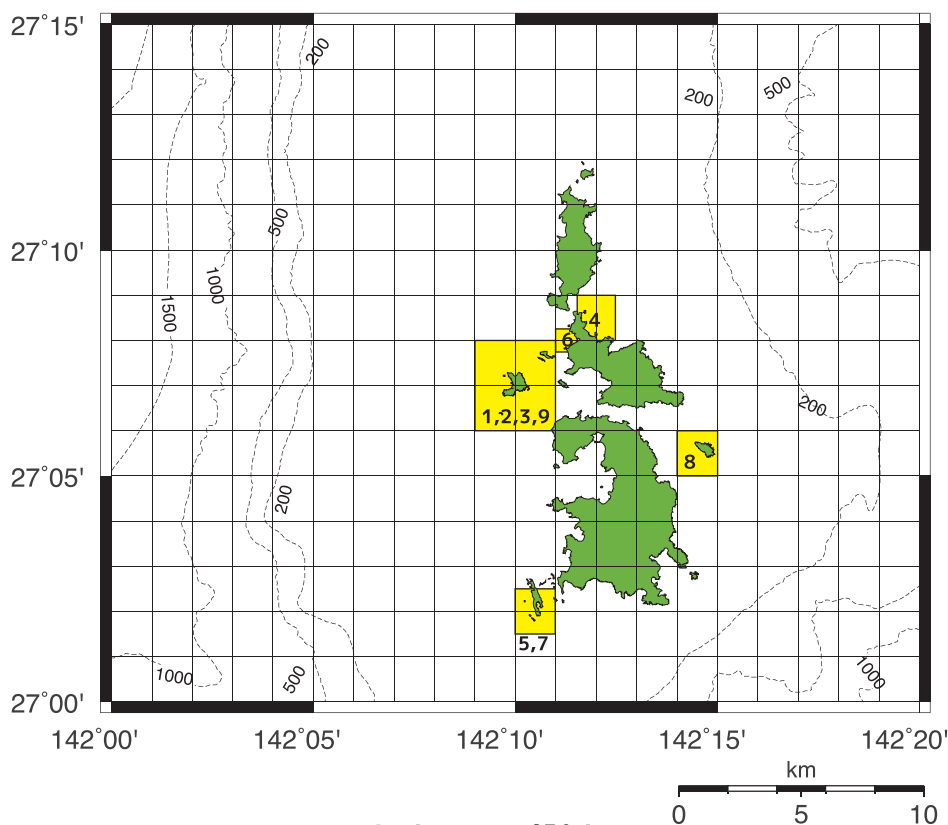
探しています!!

「ハシナガイルカの子供を連れたミナミハンドウイルカ」

2015年8月7日、ハシナガイルカの子供を連れたミナミハンドウイルカがいるとの情報をいただきました。こうした事例は2013年と2014年にもあり、今回で3年連続での発見となります。

子供は大きさなど外部形態から、ハシナガイルカの子供であると判断しています。子供を連れているミナミハンドウイルカは、8/14以降は#19 (♀)と確認していますが、それ以前は別の個体(識別番号・性別不明)が子供を連れていたようです。

過去の観察例では、子供は死亡あるいはすぐに見られなくなりましたが、今回は20日以上に渡って観察されています。世界的に見ても珍しい例なので、もし目撃した方がいましたら、是非OWAまでご連絡ください。よろしくお願いいたします。



これまでの目撃例

地図上の黄色枠は、目撃されたおおよその場所を示し、枠内の番号は地図横のものに対応

1. 2015/8/07 瓢箪島
- ↓
2. 2015/8/12 瓢箪島
- ↓
3. 2015/8/14 西島
- ↓
4. 2015/8/15 弟島瀬戸
- ↓
5. 2015/8/17 南島
- ↓
6. 2015/8/18 兄島乾沢
- ↓
7. 2015/8/26 南島
- ↓
8. 2015/8/27 東島
- ↓
9. 2015/8/28 西島
- ↓
- ?**

「#19について」

2003年から父島周辺で毎年確認されているメスのイルカ。右胸ビレ中央にある白斑(右写真)と背ビレの欠けが特徴。2012年8月、初めて子供を出産。

2013年7月にもハシナガイルカの子供をつれたミナミハンドウイルカの観察例があり、このとき死亡したハシナガイルカの子供を運ぶような行動を観察。この際、子供を運んでいたのは#19でした。今回、授乳のような行動も観察されているので、引き続き注意して見守っていきたいと思います。

